2 Outlook 2003

2 Outlook 2003

[基本の設定]メールアカウントの作成

Microsoft Outlook 2003 で電子メールを設定する例を紹介します。

1. メニューの[ツール]-[電子メールアカウ 🔯 Outlook Today - Microsoft Outlook ファイル(E) 編集(E) 表示(V) 移動(G) ツール(T) ⁷クション(<u>A</u>) ヘルプ(<u>H</u>) ント]を選択します。 ۶. জিতা≣(E) 🛐 新規作成(N) 🖌 📑 📑 送受信(C) 🔸 検索の Ъ メール お気に入りフォルダ 🔟 ア<mark>を</mark>レス帳(<u>B</u>)... Ctrl+Shift+B 応回受信トレイ □ 未読のメール 🏡 仕祝ルールと通知(L)… "「「除済みアイテム"フォルダを空にする()) 予定表 🗔 □ ホ読のメール □ フラグの設定されたメール □ 送信済みアイテム 電子メール アカウント(A). すべてのメール フォルダ ジ 個人用フォルダ
 シ 下書き
 河 下書き
 河 削除済みアイテム オプション(0).. × 電子メール アカウント X 2. 電子メールアカウントのウィザードが起 動します。「新しい電子メールアカウント このウィザードでは、Outlook が使用する電子メール アカウントとディレ クトリの読定を変更できます。 の追加」を選択して「次へ」ボタンをクリ 電子メール ックします。 ● 新しい電子メール アカウントの追加(E) → 玩仔の電士メール アカワフトの表示と変更(V) ディレクトリ ○ 新しいディレクトリやアドレス帳の追加(D) ○ 既存のディレクトリやアドレス帳の表示と変更(出) ※ IMAP を利用する場合→ [オプション]IMAP 設定 参照 (次への)> 閉じる(<u>C</u>) 3. サーバーの種類を選択する画面では、 電子メール アカウント × ーバーの種類 Ŧ 新しい電子メールアカウントで使用するサーバーの種類を選択します。 「POP3」を選択して「次へ」ボタンをクリ ックします。 Microsoft Exchange Server(<u>M</u>) Exchange サーバーに接続して、電子メールの読み取り、パブリック フォルダへのアク • POP3(P) -----------POP 電子メール サーバーに接続します。一般的にインターネット サービス ブロバイタ GSP) では POP サーバーが使用されています。フロバイダから取得したメール アカウ ントを使用する場合はこちらを選択してください。 IMARW IMAP 電子メール サーバーに接続して、電子メールのダウンロードやメールボックス フォルダの同期を行います。 HTTP(H) Hotmail などの HTTP 電子メール サーバーに接続して、電子メールをダウンロードしたりメールボックス フォルダを同期します。 こう、カルシスノラルシュームのもの。
 その他のサーバー(A) ほかのワークグループや他社のメール サーバーに接続します。 く戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

2 Outlook 2003

4. 各項目を入力します。

項目名	設定値
名前	メールの送信者名(任意)
電子メール アドレス	お客様のメールアドレス
アカウント名	電子メールアドレスと同じ
パスワード	パスワード
受信メールサ ーバー(POP3)	pops.edesk.jp
送信メールサ ーバー(SMTP)	snips.edesk.jp

.ー ザー情報 .葥 (⊻):	イーデスク	サーバー情報 受信メール サーバー (POP3) @: pops.edesk.jp
子メール アドレス(<u>E</u>):	account@example.com	送信メール サーバー (SMTP)(Q): smtps.edesk.jp
ール サーバーへのロ	クオン情報	設定のテスト
カウント名(U): スワード(<u>P</u>):	account@example.com *****	この画面内に情報を入力したら、アカウントのテストを行 うことをお勧めします。テストを実行するには「アカウント 設定のテスト」をクリックします(ネットワークに接続されて いる必要があります)。
☑ /	ペスワードを保存する(<u>R</u>)	アカウント設定のテスト(1)
✓ / メールサーバーがセ わたパフロード認知証	ペスワードを保存する(R) キュリティで保護さ	アカウント設定のテスト(1)

そして右下の「詳細設定」ボタンをクリックし、「インターネット電子メール設定」を表示します。 ※ SMTP over SSL/POP over SSL を利用する場合→ [オプション]SMTP over SSL/POP over SSL 設定 参照

- 5.「送信サーバー」タブを選択し、「送信 サーバー(SMTP)には認証が必要」に チェックをつけます。
- 6.「詳細設定」タブを選択し、サーバー (SMTP)のポート番号を「587」に修正し ます。
- 7.以上の操作が終了したら、右下の 「OK」ボタンをクリックして詳細設定画面 を閉じます。
- 元の画面が表示されますので「次へ」 ボタンをクリックし、画面の指示に従って 操作すれば、設定は完了します。



2 Outlook 2003

[オプション]SMTP over SSL / POP over SSL 設定

- 1. 事前に、[基本の設定]メールアカウント作成 の 4. までの設定 をおこないます。
- 2.「インターネット電子メール設定」を表示し、「詳細設定」タブを選 択します。 「このサーバーは暗号化された接続(SSL)が必要」の2ヵ所にチ

エックを入れます。また、受信サーバー(POP3)のポートを「995」 に、送信サーバー(SMTP)のポートを「465」にして「OK」ボタンを クリックして画面を閉じます。

(ンターネット電子メール設定
全般 送信サーバー 接続 詳細設定
サーバーのボート番号
受信サーバー (POP3)(0): 995 単設定(D)
✓ このサーバーは暗ち1024に接続 (SSL) か必要(E) 送信サーバー (SMTP)(O): 465
□ このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要(C)
サーバーのタイムアウト(1)
短い 一 長い 1分
「サーバーにメッセーシのコピーを置くU」 「サーバーがら削除する(R) 10 二一 日後
「「「「除除済み、アイテム」から削除されたら、サーバーから削除(<u>M</u>)
 OKキャンセル

3. 元の画面が表示されますので「次へ」ボタンをクリックし、画面の指示に従って操作すれば、設定は完了します。

	電子メール アカウント X
【オノションJIMAP 設定	サーバーの種類 新しい電子メール アカウントで使用するサーバーの種類を選択します。
1. 事前に、 <u>[基本の設定]メールアカウント</u>	~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~
<u>作成</u> の2.までの設定を行ないます。	 Microsoft Exchange Server(M) Exchange サーバーに接続して、電子メールの読み取り、パブリックフォルダへのアクセス、ドキュメントの共有を行います。 POP3(P) POP3(P) POP 電子ソール サーバーに接続します。一般的ケイン カークット サードフ プロバイガ
2. サーバーの種類を選択する画面では、	(SP)では POP ザーバーが使用されています。プロバイタから取得したメール アカウ したな使用サストローバーたた実知的、アノドマパープロバイタから取得したメール アカウ
「IMAP」を選択して「次へ」ボタンをクリッ	IMAP 電子メール サーバーに接続して、電子メールのダウンロードやメールボックス フォルダの同期を行います。
クします。	Hotmail などの HTTP 電子メール サーバーに接続して、電子メールをダウンロードしたりメールボックス フォルダを同期します。 C その色のサーバー(<u>A</u>) ほかのワークグループや他社のメール サーバーに接続します。
	< 戻る(B) 次へ(M) >
	電子メ−ル アカウント X
3. 各項目を入力します。	インターネット電子メールの設定(POP3) 電子メール アカウントを使用するには、以下の項目をすべて設定してください。
項目名 設定値	ユーザー情報
名前 メールの送信者名(任意)	名前①: イーデスク 受信メール サーバー (POP3) ①: pops.edesk.jp 電子メール アドレス(E): account@example.com 送信メール サーバー (SMTP) ②: ismtps.edesk.jp
電子メール アドレス お客様のメールアドレス	メール サーバーへのログオン情報 アナウン トタイル アナウン トタイル アナウン トタイル アナウン トタイル アナウン トタイル アナウン トタイル アナウン トターアナウン トのテフト
アカウント名 電子メールアドレスと同じ	パンプードロッ・ jaccount@example.com この通知がに、時期にといった。アガンア・ビリントを打 パンワード(P): ***** おおかりにす。 テントを実行するには、アガリント 設定のテスト1をグリックに接続されて いると要応称ります)。
パスワード パスワード	
受信メールサ ーバー(POP3) pops.edesk.jp	わたパスワート設計 (SPA) に対応して いる場合には、チェックボックスをオンに してください(L)
送信メールサ ーバー(SMTP) smtps.edesk.jp	
	〈戻る(B) 次へ(M) > キャンセル

実際の画面は異なる場合があります。詳しい操作については、製造元へお問い合わせください。 イー・デスク株式会社

そして右下の「詳細設定」ボタンをクリックし、「インターネット電子メール設定」を表示します。

※ IMAP over SSL を利用する場合→ [オプション]IMAP over SSL 設定 参照

- 5.「送信サーバー」タブを選択し、「送信 サーバー(SMTP)には認証が必要」に チェックをつけます。
- 6.「詳細設定」タブを選択し、サーバー (SMTP)のポート番号を「587」に修正し ます。
- 7. 以上の操作が終了したら、右下の 「OK」ボタンをクリックして詳細設定画面 を閉じます。
- 元の画面が表示されますので「次へ」 ボタンをクリックし、画面の指示に従って 操作すれば、設定は完了します。

インターネット電子メール設定 全般 送信サーバー 読ん 詳細設定 び 送信サーバー SMTP)(は認証が必要 @) で 受信メール サーバーと同じ設定を使用	δW
 次のアカウントとパスワードでログオンギ アカウント名(型)・ パスワード(型)・ レ パスワード レ パント レ パント	インターネット電子メール設定 ★ 全般 送信サーバー 増売 サーバーのポート番号 受信サーバー(MAP)(0): 143 「このサーバー(描音子化大力接続 (SSL) が必要(2) 送信サーバー (SMTP)(0): 587 」 このサーバー(は音子化大力接続 (SSL) が必要(2) 送信サーバー (SMTP)(0): 587 」 このサーバー(SMTP)(0): 「このサーバー(SMTP)(1): 長い サーバーのタイムアウト(1) 短い

[オプション]IMAP over SSL 設定

1. 事前に、[オプション]IMAP 設定の4. までの設定をおこないます。

インターネ	2.「インターネット電子メール設定」を表示し、「詳細設定」タブを選
 全般 サーバ 	択します。
受伯	「このサーバーは暗号化された接続(SSL)が必要」の2ヵ所にチ
送伯	ェックを入れます。また、受信サーバー(IMAP)のポートを「 993 」
サーバ 短い	に、送信サーバー(SMTP)のポートを「 465 」にして「OK」ボタンを
フォルク	クリックして画面を閉じます。
- vr	
	3 元の画面が表示されますので「次へ」ボタンをクリック」 画面

元の画面が表示されますので「次へ」ボタンをクリックし、画面の指示に従って操作すれば、設定は完了します。

